



# 令和8年度 豊田市立則定小学校 グランドデザイン

## 【学校教育目標】

心豊かで

自ら学ぶ則定っ子

## 【社会の要請】

「VUCA」の時代において、未来に向けて自らが社会の創り手となり、課題解決等を通じて、持続可能な社会を持続・発展させていくことが求められている。

学校においては、様々なつながりの中で「主体性」や「協働性」を高め、学びを通じて自分の人生を舵取りし、社会の中で多様な他者と共に生きる力を育むことが必要である。

## 【子どもの実態】

- ◎ 明るく素直で、決められた課題に真面目に取り組むことができる。
- ◎ 友だちや地域との繋がりを大切にしている心が育っている。
- ♡ 課題をもち、友だちと関わり合いながら解決する力を伸ばしたい。
- ♡ 新しいことに挑戦したり、困難なことに粘り強く立ち向かったりする力を伸ばしたい。

## 【めざす子どもの姿】

真心こめて力いっぱい

- (知) 分かるまで考えぬく子
- (徳) あたたかみのある子
- (体) がんばりのきく子

## 【スローガン】

# 共育

- ⓐ もだちと
- ⓑ くひょうをたてて
- ⓒ っしょうけんめい
- ⓓ ふうする

## 【学校経営目標】

- (1) 互いに語り合い、聴き合うことを土台とした授業実践を積み重ねるとともに、行事や活動などで友だちと関わり合いながら課題解決に取り組む機会を設定し、**共に育つ子ども**を育てる。
- (2) 「全教職員で全児童を育てる」意識をもち、協働的な業務遂行を進め、**共に学ぶ教職員**をめざす。
- (3) 地域・家庭・学校が一体となって、**人とのつながりを大切にした共育**を進め、**地域と共にある学校**をめざす。

### 知

わかるまで考えぬく子  
【確かな学力をつける】

- ◎ 多様な意見に耳を傾け、仲間と共に粘り強く課題を解決する授業を展開します。
- ◎ 授業や活動での振り返りを大切に、自立した学習者を育てます。
- ◎ 地域の「ひと・もの・こと」と関わり、探究的な要素を持つ学習活動を充実させ、「主体性」や「協働性」を育んでいきます。

### 徳

あたたかみのある子  
【豊かな心を育む】

- ◎ 道徳の授業を核に心の教育を進め、調和と協調の心を育てます。
- ◎ 学校行事や異学年交流を通して自己実現を図り、他者との関わり合いの中で、多様性の理解や自他を尊重する心を育てます。
- ◎ 「まごころ賞」を通して、子どもたちのがんばりや努力を認め、自己肯定感を高めます。

### 体

がんばりのきく子  
【健やかな生活をつくる】

- ◎ 凡事徹底（あいさつ、時間、整理整頓）を意識し、良い習慣が身に付くようにします。
- ◎ 体育科授業や全校遊び等による体力づくりに努め、運動の楽しさを味わわせます。
- ◎ 健康で安全な生活を送ることができるよう、保健指導や安全指導に努めます。

## 家庭との連携

- ◎ 定期的な学校公開（授業参観）と自由参観の設定
- ◎ 学校説明会の実施
- ◎ 年4回の保護者向け教育相談アンケートの実施
- ◎ 懇談会や個人面談等での対話の重視
- ◎ 学校評価アンケートとその分析及び公開

## 地域との連携

- ◎ 学校運営協議会における学校運営基本方針の共有
- ◎ 地域学校共働本部による地域ボランティアの活用
- ◎ 足助中学校区コミュニティ・スクールにおいて「目指す子ども像」の共有
- ◎ 「鈴木正三」を核とした地域諸団体との連携推進